⑷　入札書の提出方法、入札及び開札の日時、場所

ア　入札書の提出方法

入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、1⑼により契約担当役から承諾を得て紙入札へ移行した者は郵送（配達証明付郵便に限る。）又は持参すること。

イ　入札及び開札の日時、場所

㋐　電子入札システムによる入札の締切りは、平成22年２月８日（月）正午。

㋑　持参の場合は、平成22年２月８日(月)正午までに独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構鉄道建設本部北陸新幹線第二建設局契約課契約係に提出すること。

㋒　郵送による入札書の受領期限は、平成22年２月８日（月）正午（郵便による入札の提出場所は、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構鉄道建設本部北陸新幹線第二建設局契約課契約係)。

㋓　開札は、平成22年２月９日（火）午前11時（独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構鉄道建設本部北陸新幹線第二建設局契約課にて行う。)。

⑸　工事費内訳書の提出方法

第１回の入札に際し、入札書に記載された金額に対応した工事内訳書を次により提出すること。

なお、提出された工事費内訳書は、入札書提出期限後直ちに確認するとともに、必要に応じ公正取引委員会に提出する場合がある。

ア　電子入札システムにより入札書を提出する場合は、入札書に工事費内訳書のファイルを同時送付すること。ただし、工事費内訳書ファイルの容量が１ＭＢを超える場合は、別途、郵送又は持参すること。

イ　1⑼により契約担当役から承諾を得て紙入札へ移行した場合は、工事費内訳書を表封筒と入札書を入れた中封筒の間に入れて郵送又は持参すること。

⑹　入札執行回数

入札執行回数は、原則として２回を限度とする。

⑺　入札の辞退

入札の執行完了に至るまではいつでも入札を辞退することができる。また、入札を辞退した者は、これを理由として、以後の指名等において不利益を受けることはない。

５　その他

⑴　契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

ア　入札保証金　免除

イ　契約保証金

請負代金額の10分の３以上（保証金納付場所：北陸銀行本店)。

ただし、有価証券等の提供又は銀行若しくは保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第２条第４項に規定する保証事業会社をいう。)の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。

⑶　入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者の入札、入札に関する条件に違反した入札、又は工事費内訳書を提出しない者等がした入札は無効とする。

⑷　契約後の技術提案

工事請負契約締結後、請負者は、設計図書に定める工事の目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額の低減を可能とする工事内容の変更について、発注者に提案することができる。提案が適正と認められた場合には、設計図書を変更し、必要があると認められる場合には請負代金額の変更を行うものとする。詳細は、示方書等による。

⑸　手続きにおける交渉の有無　無

⑹　契約書作成の要否　要

⑺　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無

⑻　技術提案資料等のヒアリングを実施する。

⑼　関連情報を入手するための照会窓口

上記４⑴に同じ

⑽　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

ア　上記２⑵に掲げる競争参加資格の認定を受けていない者も上記４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

イ　上記２⑹に掲げる競争参加資格の要件を申請書等提出時において満たせない者も上記４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該要件を満たしていなければならない。

⑾　詳細は入札説明書による。

６　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Masatoshi Yamazaki, Superintendent, 2nd Hokuriku Shinkansen Construction Bureau, Railway Construction Headquarters, Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency.

⑵　Classification of the services to be procured : 41.

⑶　Subject matter of the contract ; Construction work of the Oyabe Gosha Bridge and etc.

⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by mail : 4 : 00 p.m. 21th December 2009. (Application forms and relevant documents for the qualification brought with : 4 : 00 p.m. 21th December 2009.)

⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 0 : 00 p.m. 8th February 2010 (tenders brought with : 0 : 00 p.m. 8th February 2010 or tenders submitted by mail : 0 : 00 p.m. 8th February 2010).

⑹　Contact point for the tender documentation : Contact Division, 2nd Hokuriku Shinkansen Construction Bureau, Railway Construction Headquartes, Japan Railway Construction, Transport and Tecnology Agency, 5―5, Ushijimashinmachi, Toyama-City 930―0856 Japan TEL 076―433―8954

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成21年11月20日

国立大学法人東北大学理事　植木　俊哉

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　04

○第３号

１　工事概要等

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　東北大学（病院）外来診療棟等改修工事

⑶　工事場所　宮城県仙台市青葉区星陵町１番１号　東北大学星陵団地構内

⑷　工事概要　本工事は、外来診療棟Ａ（鉄筋コンクリート造、地下１階、地上５階建、延べ面積15,640㎡、改修延べ面積14,750㎡)、外来診療棟Ｂ（鉄筋コンクリート造、地上２階建、延べ面積2,310㎡、改修延べ面積2,210㎡)、外来診療棟Ｃ（鉄筋コンクリート造、地下１階、地上６階建、延べ面積12,190㎡、改修延べ面積360㎡、復旧工事面積360㎡)、外来接続棟Ｂ（地上５階建、延べ面積590㎡、改修延べ面積360㎡)、外来接続棟Ｃ（地上３階建、延べ面積280㎡、改修延べ面積280㎡）の防水（Ａ・Ｂ棟)、外壁（Ａ・Ｂ棟)、建具、内装、環境配慮改修及び耐震補強（Ａ・Ｂ棟）による改修を行うものである。

なお、関連する電気設備、機械設備(空調、衛生)、カルテ搬送設備、中央監視設備、エレベータ設備工事については、別途発注する予定である。

⑸　工期　平成24年３月26日（月）ただし、工事完了範囲から順次「部分使用」により使用を開始する。

⑹　使用する主な資材等

コンクリート約350㎥、鉄筋約30ｔ、無収縮モルタル40㎥、耐震柱補強13ヵ所、板ガラス約1,300㎡

⑺　本工事は、工事施工について「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び「工事全般の施工計画」(以下､「技術提案書」という。)を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式を実施する工事である。

⑻　本工事は「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号)」に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。